

## CFS-P BA, CP 618, CFS-D 1", CFS-D 25

## 安全データシート

SDS JIS(Z 7253:2012)

作成日: 2024 年 12 月 16 日

改訂日: 2024 年 12 月 16 日

前回の改訂日: 2022 年 08 月 02 日

バージョン: 4.0

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 CFS-P BA, CP 618, CFS-D 1", CFS-D 25

製品コード BU Fire Protection

## 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途及び使用上の制限 専門技術者の使用のみ

## 会社情報

## 仕入先

## 安全データシート発行部門

日本ヒルティ株式会社

Hilti AG

〒224-8550

9494

日本〒神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎南 2-6-20

LiechtensteinSchaanFeldkircherstraße 100

T +81 45 943 6211 - F +81 45 943 6418

T +423 234 2111

[hiltijapan@hilti.com](mailto:hiltijapan@hilti.com)[product.compliance-fire.protection@hilti.com](mailto:product.compliance-fire.protection@hilti.com)

## 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号

Emergency CONTACT (24-Hour-Number):

GBK GmbH Global Regulatory Compliance

+49 (0)6132-84463

国	組織/会社	住所	緊急連絡電話番号	コメント
日本	Japan Poison Information Center Universiti Sains Malaysia	562-0036 Minoh City, Osaka	+81-72-727-2499	

## 2. 危険有害性の要約

ラベル表示適用外

処理時の追加危険有害性

通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

# CFS-P BA, CP 618, CFS-D 1", CFS-D 25

## 安全データシート

SDS JIS(Z 7253:2012)

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

本混合物には、適用可能な規制に従って言及される物質は含まれていない

### 4. 応急措置

#### 応急措置

応急措置 一般

被災者に意識がない場合は、口から何も与えないで下さい。

気分が悪い場合は医師の診察を受けて下さい。可能であれば絵表示を見せて下さい。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合

皮膚は多量の水で洗浄する。

眼に入った場合

痛みや発赤が続く場合は医師の診察を受けて下さい。

予防措置として眼を水ですすぐ。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

無理に吐かせないこと。

直ちに医師の診察を受ける。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

#### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷

通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

症状/損傷 吸入した場合

本製品から発生しうる粉じんは、吸い込み過ぎると呼吸器の炎症を引き起こす場合がある。

ヒト及び動物に対する毒性データは知見されていないが、本製品は吸入危険有害性と見な

される。

症状/損傷 皮膚に付着した場合

通常の条件下では特に無し。

粉じんは皮膚のひだまたは密着した衣服に接触することで刺激を起こすことがある。

症状/損傷 眼に入った場合

通常の条件下では特に無し。

本製品の粉じんは、目の炎症を引き起こす場合がある。

症状/損傷 飲み込んだ場合

通常の条件下では特に無し。

#### 医師に対する特別注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療

対症的に治療すること。

# CFS-P BA, CP 618, CFS-D 1", CFS-D 25

## 安全データシート

SDS JIS(Z 7253:2012)

### 5. 火災時の措置

適切な消火剤	泡消火剤, 乾燥粉末消火剤, 二酸化炭素, 水噴霧, 砂
使ってはならない消火剤	強い水流は使用しないで下さい。
火災危険性	火災の危険は一切ない。
爆発の危険	直接に爆発する危険は全くない。
火災時の危険有害性分解生成物	二酸化炭素, 一酸化炭素
消火方法	水噴霧や霧水で熱にさらされた容器を冷却して下さい。 化学物質の消火活動は慎重に行ってください。 消火に使用した水が下水道や公共用水域に流出しないようにする。 呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らないで下さい。
消火時の保護具	呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らないで下さい。 適切な保護具を着用して作業する。 自給式呼吸器。 完全防護服。

### 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

一般的措置	本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。 物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。
-------	--

#### 非緊急対応者

保護具	推奨される個人用保護具を着用する。
応急処置	漏出エリアを換気する。 不要な人員を退避させて下さい。

#### 緊急対応者

保護具	適切な保護具を着用して作業する。 清掃人員に適切な保護具を支給して下さい。 詳細については、第 8 項の「ばく露防止及び保護措置」を参照。
応急処置	漏出した場所を換気する。 不要な人員を退避させて下さい。

# CFS-P BA, CP 618, CFS-D 1", CFS-D 25

## 安全データシート

SDS JIS(Z 7253:2012)

### 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。  
下水道や公共用水域への侵入を防いで下さい。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法

清潔なショベルを使用して、ドライコンテナに物質を入れ、圧縮せずに覆います。

浄化方法

製品は機械的に回収して下さい。  
本物質およびその容器は各自治体の規定に準拠して安全に廃棄する。  
製品は機械的に回収する。  
地面にて適切なコンテナにさらってもしくは、すくって入れる。  
他の物質から離して保管すること。  
地面にて適切なコンテナにさらってもしくは、すくって入れる。  
物質または固形残留物は公認廃棄物処理施設で廃棄して下さい。

その他の情報

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策

データなし

安全取扱注意事項

作業所の十分な換気を確保する。  
個人用保護具を着用して下さい。  
飲食前、喫煙前、または作業終了後は、手および汚染箇所を低刺激性石鹸と水で洗浄する。

接触回避

データなし

衛生対策

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
製品取扱い後には必ず手を洗って下さい。

処理時の追加危険有害性

通常の使用条件下では、重大な危険有害性はないと思われる。

### 保管

安全な保管条件

常温で保管する。

安全な容器包装材料

データなし

技術的対策

涼しくて、よく換気された場所で、熱から離して保存する。

混触禁止製品

強塩基, 強酸。

混触禁止物質

発火源, 直射日光。

容器包装材料

製品は必ず元の容器と同じ素材の容器に保管する。

# CFS-P BA, CP 618, CFS-D 1", CFS-D 25

## 安全データシート

SDS JIS(Z 7253:2012)

保管温度 -5 - 40 °C

### 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

個人用保護具 不必要なばく露を避ける, 防護眼鏡, 保護手袋を着用すること, 防護服

呼吸用保護具 通常の使用条件下では、呼吸保護具は必要ではない。

手の保護具 適切な手袋(EN374 試験済)を着用する, 短期間の作業やスプラッシュガードとして適しています。  
ニトリルゴム手袋(>0.1mm), 製品と恒久的な接触がある場合:

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
使い捨て式手袋	ニトリルゴム (NBR)	6 (> 480 分)	>0,4		

眼の保護具 保護メガネ

皮膚及び身体の保護具 適切な保護服を着用して下さい。

個人用保護具シンボル



環境へのばく露の制限と監視 環境への放出を避けること。

その他の情報 使用中は飲食かつ喫煙を避けて下さい。

### 9. 物理的及び化学的性質

物理状態 固体

外観 ペースト状の

分子量 未確定

色 赤色

臭い 特異臭

臭気閾値 未確定

pH 該当しない

融点 データなし

凝固点 非該当

# CFS-P BA, CP 618, CFS-D 1", CFS-D 25

## 安全データシート

SDS JIS(Z 7253:2012)

沸点	データなし
引火点	非該当
自然発火点	非該当
分解温度	データなし
可燃性	不燃性
蒸気圧	データなし
相対密度	データなし
密度	1.6 g/cm <sup>3</sup>
相対ガス密度	データなし
溶解度	水: 不溶性
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	データなし
爆発限界 (vol %)	非該当
動粘性率	非該当
粒子特性	データなし

### 10. 安定性及び反応性

反応性	通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	決定していない。
危険有害反応可能性	決定していない。
避けるべき条件	直射日光、極度に高温または低温。
混触危険物質	強酸、強塩基。
危険有害な分解生成物	煙霧、一酸化炭素、二酸化炭素。

### 11. 有害性情報

潜在的な健康有害性及び症状	利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない
急性毒性 (経口)	データなし
急性毒性 (経皮)	データなし
皮膚腐食性/刺激性	データなし

#### CFS-P BA, CP 618, CFS-D 1", CFS-D 25

pH	該当しない
----	-------

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	データなし
------------------	-------

# CFS-P BA, CP 618, CFS-D 1", CFS-D 25

## 安全データシート

SDS JIS(Z 7253:2012)

CFS-P BA, CP 618, CFS-D 1", CFS-D 25	
pH	該当しない
呼吸器感作性	データなし
皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	データなし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	データなし
誤えん有害性	データなし
CFS-P BA, CP 618, CFS-D 1", CFS-D 25	
動粘性率	非該当

## 12. 環境影響情報

### 生態毒性

生態系 - 全般	本物質は水生生物に対して有害とは考慮されず、また、環境に対しても長期的な有害な影響を及ぼさない。
水生環境有害性 短期（急性）	データなし
水生環境有害性 長期（慢性）	データなし

### 残留性・分解性

CFS-P BA, CP 618, CFS-D 1", CFS-D 25	
残留性・分解性	決定していない。

### 生体蓄積性

CFS-P BA, CP 618, CFS-D 1", CFS-D 25	
生体蓄積性	決定していない。

# CFS-P BA, CP 618, CFS-D 1", CFS-D 25

## 安全データシート

SDS JIS(Z 7253:2012)

### 土壌中の移動性

CFS-P BA, CP 618, CFS-D 1", CFS-D 25	
土壌中の移動性	データなし

### オゾン層への有害性

オゾン層への有害性	データなし
-----------	-------

### その他の有害な影響

その他の情報	環境への放出を避けること。
--------	---------------

## 13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分	国、地域の規制に準拠して廃棄すること。
	管轄当局の規制に準拠して廃棄すること。
廃棄方法	国、地域の規制に準拠して廃棄すること。
	許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を破棄すること。
環境影響情報	環境への放出を避けること。
地域の廃棄規則	管轄当局の規制に準拠して廃棄すること。
推奨下水処理	管轄当局の規制に準拠して廃棄すること。
追加情報	空の容器を再利用しない。

## 14. 輸送上の注意

ADR / IMDG / IATA / RID / に準ずる

ADR	IMDG	IATA	RID
<b>14.1. 国連番号または ID 番号</b>			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない
<b>14.2. 国連正式品名</b>			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない
<b>14.3. 輸送危険物分類</b>			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない



# CFS-P BA, CP 618, CFS-D 1", CFS-D 25

## 安全データシート

SDS JIS(Z 7253:2012)

ADR	IMDG	IATA	RID
<b>14.4. 容器等級</b>			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない
<b>14.5. 環境有害性</b>			
規制されていない	規制されていない	規制されていない	規制されていない
補足情報なし			

### 14.6. 使用者向け特別な安全対策

#### 道路輸送

規制されていない

#### 海上輸送

規制されていない

#### 航空輸送

規制されていない

#### 鉄道輸送

規制されていない

### 14.7. IMO 規定に基づくバルク輸送

非該当

### 14.8 国内規制

その他の情報

補足情報なし

## 15. 適用法令

### 国内法令

化審法

優先評価化学物質（法第2条第5項）

# CFS-P BA, CP 618, CFS-D 1", CFS-D 25

## 安全データシート

SDS JIS(Z 7253:2012)

労働安全衛生法	作業環境評価基準（法第65条の2第1項） 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第1号～第2号別表第9） 【改正後 令和8年4月1日以降】 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第2号～第3号、安衛則第30条別表第2） 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2第1項、施行令第18条の2第1号～第2号別表第9） 酸化鉄（政令番号：192）（5%未満） 結晶質シリカ（政令番号：165の2）（5%未満） 【改正後 令和8年4月1日以降】 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2第1項、施行令第18条の2第2号～第3号、安衛則第34条の2別表第2） りん酸トリス（2-エチルヘキシル）（5%未満） がん原性物質（安衛則第577条の2第5項、令和4年12月26日告示第371号、令和4年12月26日基発1226第4号） 濃度基準値設定物質（安衛則第577条の2第2項、令和5年4月27日告示第177号、令和5年4月27日公示第24号）
水質汚濁防止法	有害物質（法第2条、施行令第2条、排水基準を定める省令第1条） 指定物質（法第2条第4項、施行令第3条の3）
消防法	指定可燃物、可燃性固体類（法第9条の4、危険物令第1条の12・別表第4）
大気汚染防止法	有害大気汚染物質、優先取組物質（中央環境審議会第9次答申）
海洋汚染防止法	有害でない物質（施行令別表第1の2） 有害液体物質（X類物質）（施行令別表第1） 有害液体物質（Y類物質）（施行令別表第1） 有害液体物質（Z類物質）（施行令別表第1）
外国為替及び外国貿易法	輸入貿易管理令第4条第1項第2号輸入承認品目「2の2号承認」 輸出貿易管理令別表第1の14項 輸出貿易管理令別表第1の16の項 輸出貿易管理令別表第2（輸出の承認）
道路法	車両の通行の制限（施行令第19条の13、（独）日本高速道路保有・債務返済機構公示第12号・別表第2）
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	特別管理産業廃棄物（法第2条第5項、施行令第2条の4）

# CFS-P BA, CP 618, CFS-D 1", CFS-D 25

## 安全データシート

SDS JIS(Z 7253:2012)

特定有害廃棄物輸出入規制法（バーゼル法）	特定有害廃棄物（法第2条第1項第1号イ、平成30年6月18日省令第12号）
水道法	有害物質（法第4条第2項）、水質基準（平15省令101号）
下水道法	水質基準物質（法第12条の2第2項、施行令第9条の4）
化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）	第1種指定化学物質（法第2条第2項、施行令第1条別表第1） りん酸トリス（2-エチルヘキシル）（管理番号：458）（4.2%）
労働基準法	疾病化学物質（法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号1）
じん肺法	法第2条、施行規則第2条別表粉じん作業
土壌汚染対策法	特定有害物質（法第2条第1項、施行令第1条）

### 16. その他の情報

参考文献	指令 67/548/EEC 及び 1999/45/CE の廃止・改定、規制（EC）No1907/2006 の改定に係る 2008 年 12 月 16 日付け物質及び混合物の分類、ラベル、包装に関する欧州議会及び理事会規制（EC）No 1272/2008.
その他の情報	なし.

改訂情報			
項	変更アイテム	変更	コメント
			general update
16		変更	
8		変更	

本書は、あくまで本製品の健康、安全性、環境への配慮等に関わる情報のみを、現在の知見に基づき記載するものであり、製品に関する何らかの特性を保証するものではない。